

伊藤 憲義
いとうのりよし



地域医療の 崩壊を防げ

質 おがた病院の医師
不足対策は。

答 現在、大学医局へ

の要請活動、国・県に積極的な働きかけを行い、常勤の内科医師確保に取り組んでいます。

今回、大学医局から週1回、24時間勤務の外科医師の派遣が可能になりましたが、内科医師の確保には至っておりません。

今後は、医師確保のため、医師の待遇改善・研修制度の確立などを早急に検討したい。

質 地域医療を守るため、
必要と考えるが、病院対策係が

市長
全国的に波及して

いる医師不足などの課題について、政府もその対策に乗り出しています。

公立おがた総合病院は、本年4月に地方公営企業法全部適用となり、「独立機関」となった以上、根本的には病院の自主的な努力が必要であると考えています。

今後は、病院の課題と地域医療の課題とを区別し、病院と市が連携を図りながら対処していきたい。



▶地域医療懇談会で
市民の願いを訴えました。

神志那 宗作
こうじな そうさく



産廃場の 進出を許すな

質 小倉木への産廃場
進出は、市民の上下

答 道汚染の心配があり、市も
市議会も、県に建設反対の
陳情をした。

今後、反対協議会への物心両面の支援、全市的な反対同盟の結成、法廷闘争も辞さない強い構えが必要ではないか。

質 市長
反対運動に対する
予算計上はしていないが、
必要な部分については予備
費で対応させていた。きた
い。

最終的には法的な闘いになるだろうという腹を据えた決意が必要であり、全市的な反対同盟は、今後の推移をみて検討したい。

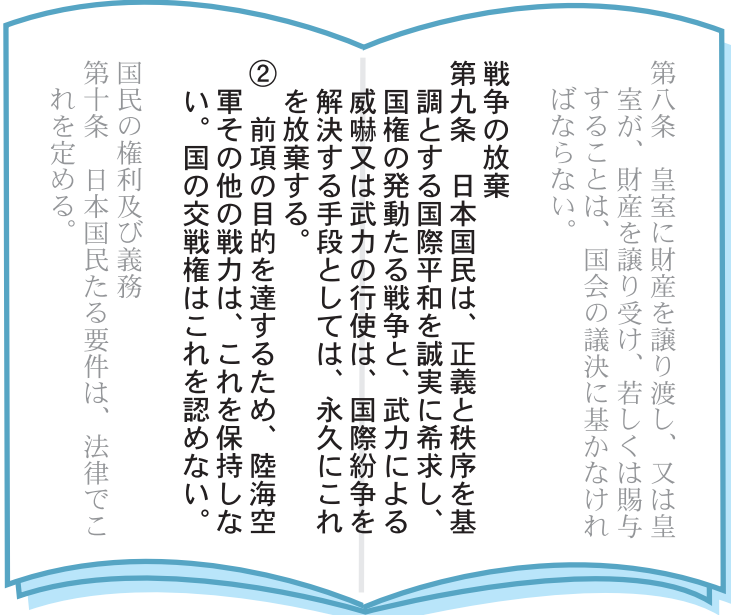
9条改憲に反対の意思表示
明をしていただきたい。

憲法9条を守ろう

質 憲法改正のねらい
は、日本を「アメリカ
力と肩を並べて戦争をする
国」にすることにあり、9
条改憲にはどのアンケート
でも反対が賛成を上回って
いる。

答 市長
「平和主義」により、平和
国家の地位を築き上げてき
た役割は非常に大きく、半
世紀以上にわたり国民が安
心して平和な生活が送られ
ているのも、現憲法があれ
ばこそと考えています。

なお、豊後大野市の戦没
者は、2788名です。



▲日本国憲法抜粋（昭和22年5月3日施行）